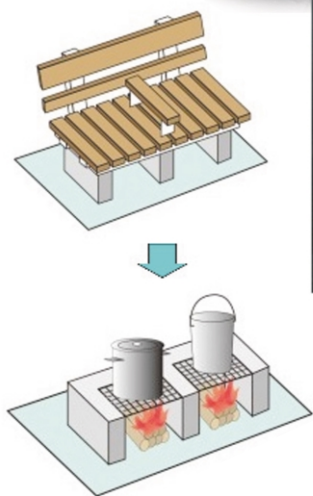


～ “おたがいさん” の心でつくる 温かいまち彦根 ～

㊦ 社協 ひね



▲「かまどベンチを使った炊き出し」を体験する参加者。＝グリーンハイツ自治会館にて（昨年の様子）＝



かまどベンチで防災意識の高揚 “互近助の重要性を実感” ～城北学区～

ひと昔前までは、「災害は忘れたころにやってくる」と言いましたが、近年は、「災害は忘れぬうちにやってくる」と言われるほど頻発しています。

昨年10月、“きらめき城北くらしプラン”（城北学区住民福祉活動計画）と彦根市北老人福祉センター自主事業とのコラボ企画として、「かまどベンチを使った防災講座」を松原町グリーンハイツ自治会館（フォーラムグリーン）において開催しました。

当日は、地元住民のほか学区内外から35人の参加があり、災害時を想定した「炊き出し訓練」を体験されました。

また、同自治会の自主防災会の方々には炊き出しの合間を活用して「簡易トイレ」や「給水袋」の説明などもしていただきました。

この取組を通して、地域での防災意識がさらに高まり、互近助（ごきんじょ）の重要性を実感することができました。

8月

2019

第209号

彦根市社協では、「見守り合い活動」および「見守り会議」に取り組まれる自治会様向けの助成制度をご用意しています。詳しくは社協ホームページをご覧ください。

特集 備え、助け、向き合う減災・防災 のまちづくり ～いざという時の安心は、日々の備えから～

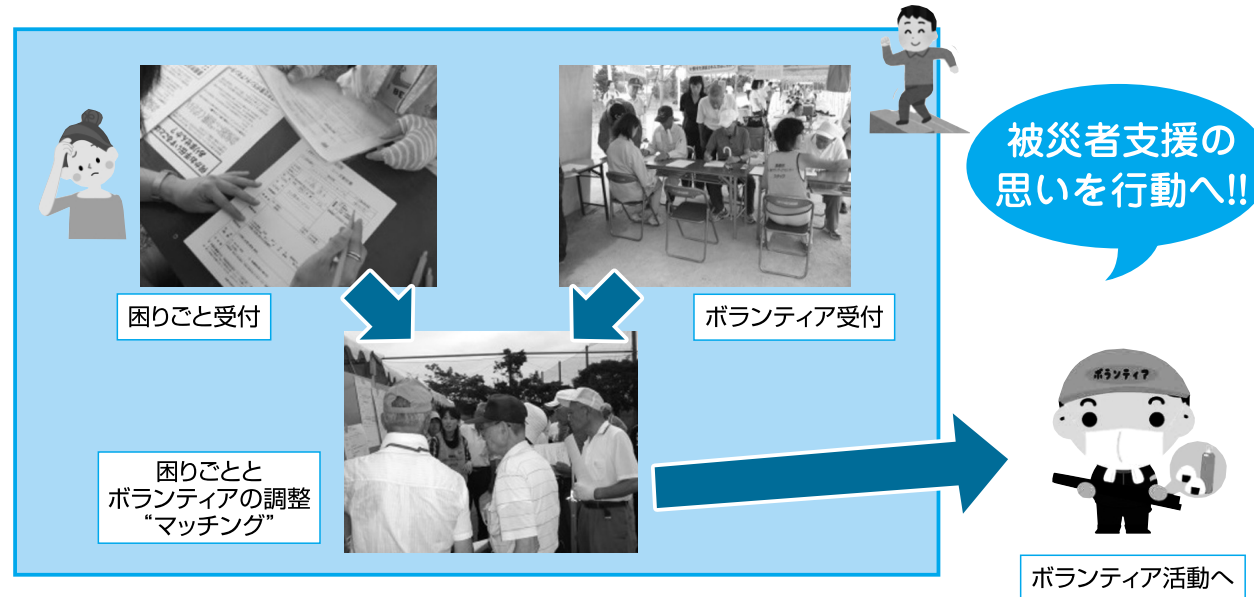
災害ボランティアセンター 設置・運営訓練

- 日時:令和元年8月24日(土) 9:00～12:00(予定)
- 会場:彦根市立西中学校



彦根市災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターは、被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。被災者を支援したいボランティアの思いと支援を受けたい被災者の困りごとの窓口となって、双方の思いを調整し、つなぐ役割があります。



彦根市災害時避難行動要支援者制度

台風や地震などの災害が起こった時、市役所や消防署、警察などの公共機関の支援には限界があり、すぐに全てに対応することはできません。

この制度は、ご自身やご家族の力だけでは安全な場所に避難することが困難な方にあらかじめ登録していただき、災害時に地域の人の協力によって避難していただくものです。ふだんから地域でのつながりを強め、たすけあいの関係を築くことで、災害発生時の支援を速やかに行うことができます。

いざという時に「助けて」と言い合える、「おたがいさん」の力で支え合う地域づくりを進めていきましょう。

◎問い合わせ先

0749-22-2821(地域づくりボランティアセンター)



地域の防災・減災の取組を紹介!

地域と施設が力を合わせて!



レイクビュータウン自治会とグループホームあいの里八坂の合同避難訓練の様子。地域の住民さんが入居者さんの避難を助けてくれています。

災害を想定した防災知識・技術を身につける!



野瀬町の防災訓練。滋賀県立大学の教員・学生に災害時の応急処置法等を教わりました。

学区全体での防災の話し合い!



「防災研修会in河瀬」。それぞれの地域での取組を共有し参加者が防災の意識を高める機会となりました。



▲防災キャンプの様子(大藪町)

住民主体で動く! 避難所運営体験を計画

市内初!

大藪町自主防災会は、9月16日(祝)、指定避難所(金城小学校)を拠点とした避難訓練、避難所運営の体験を予定されています。より多くの地域に防災活動を広げたいという思いから、金城学区自主防災連合会でも、学区内の全18自治会を対象とした参加協力を呼びかけられています。

彦根市地域福祉活動計画の活動理念である「“おたがいさん”の心でつくり温かいまち彦根」と、国が掲げる「地域共生社会の実現」を目指し、次の事業に取り組みました。

《地域福祉推進事業の充実と推進》

- ◇地域福祉活動計画の推進
 - 地域福祉推進委員会開催、住民福祉活動計画推進
- ◇学区(地区)社協活動の推進
 - 学区(地区)社協活動推進助成、敬老行事開催支援
- ◇生活支援コーディネーターによる地域・担い手づくり
 - サロン見学会の開催、社会資源情報冊子の作成
- ◇地域における見守り合い活動の推進
 - 助成事業の実施、移動・外出支援用車両の貸出
- ◇子ども・若者の居場所づくりやふれあいの推進
 - 子どもの居場所づくりの推進、ベビー&キッズ用品リユース～カエコト～の開催
- ◇みんなの地域づくり推進事業
 - 見守り合いフォーラムの開催、福祉の出前講座、福祉教育
- ◇災害に強い地域づくりの推進
 - 災害時避難行動要支援者制度推進業務

《相談援助、生活支援活動の充実と推進》

- ◇総合相談の体制整備
 - 複合的課題を抱える相談者への個別支援、なんでも

平成30年度事業の特徴

- 権利擁護サポートセンター業務の受託
- 日本赤十字社彦根地区業務の受託
- 「フードバンクひこね」の本格始動
- 赤い羽根共同募金事業の推進
- 通所介護課の創設（適切な人材活用）
- 真備地区災害ボランティアセンターへの職員派遣

- 相談会（ワンストップ型相談）の開催
- ◇多様な相談機会の確保に向けた体制・情報整備
 - 心配ごと相談・無料法律相談の実施
- ◇相談支援包括化推進会議の開催
- ◇地域福祉権利擁護事業の実施
- ◇生活福祉資金貸付事業の実施
- ◇権利擁護サポートセンター運営事業

《その他の地域福祉事業》

- ◇北・南老人福祉センターの運営（彦根市指定管理者受託事業）

《介護保険、障害福祉サービスの充実》

- ◇ケアプラン作成事業、ホームヘルプサービス事業、北・南デイサービス事業
- ◇彦根市地域包括支援センター運営事業

《組織基盤の整備と強化》

- ◇法人運営体制の充実、事務局体制の充実
- ◇広報紙および電子メディアによる情報発信

《衣装貸付事業》

- ◇衣装の貸し出し、困窮者就職等支援

一般会計

平成30年度決算報告

（自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日）

収入の部

単位(円)

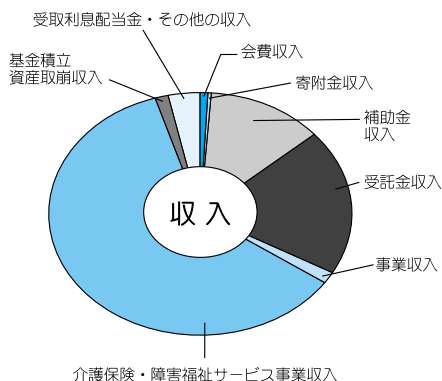
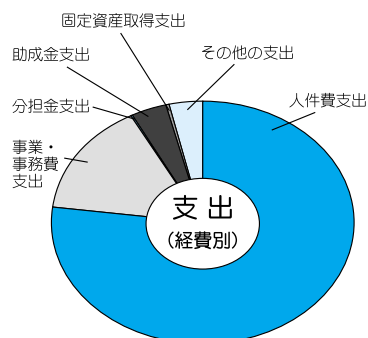
会費収入	4,258,094
寄附金収入	1,868,085
補助金収入	61,419,545
受託金収入	100,840,930
事業収入	7,993,900
介護保険・障害福祉サービス事業収入	314,322,047
基金積立資産取崩収入	7,321,000
受取利息配当金・その他の収入	17,628,171
収入の部合計	515,651,772

支出の部（経費別）

単位(円)

人件費支出	389,111,498
事業・事務費支出	76,182,487
分担金支出	898,000
助成金支出	19,708,988
固定資産取得支出	1,770,120
その他の支出	18,097,496
支出の部合計	505,768,589

当期資金収支差額合計	9,883,183
------------	-----------

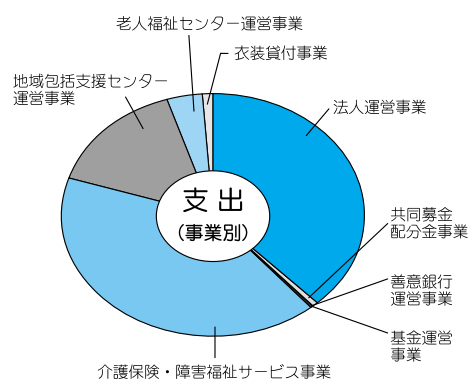


支出の部（事業別）

単位(円)

法人運営事業	191,641,765
共同募金配分金事業	3,133,463
善意銀行運営事業	136,432
基金運営事業	1,332,556
介護保険・障害福祉サービス事業	207,973,369
地域包括支援センター運営事業	76,601,878
老人福祉センター運営事業	19,203,274
衣装貸付事業	5,745,852
支出の部合計	505,768,589

当期資金収支差額合計	9,883,183
------------	-----------



事業報告、決算報告の詳細は本会ホームページをご覧ください。(http://www.hikone-shakyo.or.jp)
また、本会事務局および各事業所で閲覧することができます。

あらゆる心配ごとや悩み事

一度、お気軽にご相談ください

心配ごと相談

○予約不要

○相談無料

○電話での相談もOK

◎日時

毎週水曜日・金曜日（年末・年始・祝日は除く）

13：00～16：00

◎場所

彦根市障害者福祉センター 相談室③

（彦根市平田町594）

◎毎月第2水曜日は、出張相談を行います。

奇数月（5、7、9、11、1、3） 南老人福祉センター（田原町13-2）

偶数月（4、6、8、10、12、2） 北老人福祉センター（馬場一丁目5-5）

「どこに相談すればよいか」

「こんなこと相談してよいのか」

様々な悩みを抱えておられる方のお話を、
元民生委員、保護司、人権擁護委員とし
ても活躍する相談員が、じっくり聞かせて
いただき、助言や適切な機関へお繋ぎ
します。

◎問い合わせ先

0749-22-0294（電話相談用） ※相談所開所日以外はつながりません。

0749-22-2821（彦根市社会福祉協議会 事務局）

令和元年度！「赤い羽根共同募金(彦根市共同募金委員会)」ニュース



①赤い羽根共同募金「オリジナルバッジ募金取扱協力店」を募集します！

赤い羽根共同募金運動の協力店として、オリジナルバッジ募金活動にご協力いただける市内のお店・企業を募集します。

②赤い羽根共同募金「募金箱設置協力店」を募集します！

赤い羽根共同募金運動の協力店として、募金箱の設置にご協力いただける市内のお店・企業を募集します。

【取扱・設置をお願いする期間】

10月1日～12月末まで（①②）



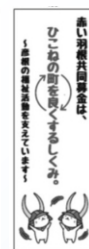
助成金情報

「令和元年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり事業助成（予定）」

【受付期間】 令和元年10月1日（火）～10月15日（火）（予定）

午前8時30分～午後5時（ただし、土日・祝日を除く）

①②各協力店には、オリジナルタペストリー、卓上のぼりをお渡しし、「社協ひこね」等でご紹介させていただきます。



【お問合せ】彦根市共同募金委員会

〒522-0041 彦根市平田町670（彦根市社会福祉協議会内）

TEL：0749-22-2871 Fax：0749-22-2841

“プチ”ここから通信

～身近なボランティア活動情報をお届けします～

傾聴ボランティアおれんじ会は、お話相手を希望されている彦根市内にお住まいの在宅の方（とりわけ独居や高齢者世帯）の個人宅へ訪問しているグループです。

これまで個人のお宅に伺うことが多かったのですが、施設で過ごされる方も多くなってきています。



傾聴ボランティアおれんじ会会員がサービス付き高齢者住宅見学

～代表者のレポート～

4月に入会した新会員の研修を兼ねて、5月にサービス付き高齢者住宅「リヴフォーエバー」に見学に行きました。入居者さんは一人ひとりの部屋に入ってしまうと話す機会も少なくなってしまうということでした。



職員さんの話から施設やサービス付き高齢者住宅でも傾聴活動のニーズがあることがわかりました。これを機に個人宅以外でも傾聴活動がひろがることでしょう。

登録ボランティア団体助成金について

助成金申請の前期受付は終了いたしました。後期受付は10月～12月です。申請を希望される場合は、彦根市社会福祉協議会へご連絡ください。

子ども・若者
通 信

河瀬学区 『あおぞら居場所作り』

「誰にも言えなかったけれど本当は言いたい」
「もっと楽に自分らしくいられる居場所がほしい」
「こんな風に感じているの私だけかな」

あなたにもこんな思いありませんか？

普段はなかなか話せないことや悩みを、一緒にご飯を食べながら、時には勉強や遊びもしながら、気軽に話せる場所。

あなたにとって、わたしにとって“良い場所”“居場所”となるようにスタートした『あおぞら居場所作り』。

誰もが、豊かに、幸せに、わたらしく生きられる。そんな当たり前を目指したいという思いを持ったメンバーで立ち上げた場所になります。

毎月2回の開催には約30名の子ども達が集まります。学校の勉強をしたり、一緒に夕食を作って食べたり、ここでは子ども達みんなが、のびのび、いきいきとして過ごしています。



NPO法人あおぞら活動のご紹介

開催場所：彦根市地域総合センター人権・福祉交流会館

参加対象：彦根市全域の保・幼・小・中・高生

開催日程：毎月第2・4木曜日19：00～

利用料金：子ども無料

大人500円（保護者も同伴する場合）

活動者の声：段、友達や親に言えないことを気軽に話せる関係、場作りを目指しています。



金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
匿名	10,000円
匿名	2,000円
匿名	2,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
浅井久之	タオル・靴下・ワンタッチバット・ひげそり
松居美智子	おむつ・トイレットペーパー・スリッパ・衣装ケース
松本弘子	介護用エプロン×2枚
彦根ロータリークラブ	パソコン・プリンター・秤・台車2台・クーラーボックス2個
廣田由紀子	タオル・下着・毛布等
匿名	衣装ケース・タオル・下着・衣類
匿名	おむつ
匿名	紙ボックス大小各5個
匿名	洗剤
匿名	靴下カバー

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

お知らせ

善意銀行からの お知らせ！

《大人用紙おむつ》
をお分けします。

多くの方々からご寄付いただいた「大人用紙おむつ」を市民のみなさまに無料でお分けしますので、ご希望の方は下記までお申込みください。

*メーカーやサイズ、種類、数量には限りがあり、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

申込先⇒彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 TEL：22-2821 fax：22-2841

申込期限⇒令和元年8月13日(火)

受渡場所⇒「フードバンクひこね」会場横 彦根市安食中町327彦根総合卸売市場内

受渡日時⇒令和元年9月14日(土)・28日(土) 午前10時～11時45分

あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先▶彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

令和元年5月1日～6月30日

〈古切手、ハガキ、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△野沢弘幸 △彦根相互トラック㈱ △要約筆記サークルキャロット △北老福利用者一同 △㈱ヤマヨ △(南)光田産業 △平田大沢清草舎 △北川悟 △若林照男 △彦根学園 △ミタニダンススタジオ △彦根市身体障害者更生会 △岐阜協立大学彦根支部 △北川正太郎 △㈱岡島トヨー住器 △稲枝地区公民館 △彦根市立病院訪問看護ステーション △シニアクラブ後三条 △ディサービスきらら △彦根福祉会 △浅井久之 △堀田朝菜 △花田保育園 △㈱スリーテック △NPOぽぽハウス △彦根市内郵便局 △(南)ウィズ構造設計室 △㈱ワールドプラン彦根営業所 △サンサン会 (東中同窓会) △古沢鶴寿会 △精神障害者家族「集まろう会」 △ホシデンエフ・ディ㈱ △河瀬ダンスボーテッククラブ △彦根市男女共同参画センターウィズ △パナソニック △㈱ナキ彦根工場 △菜の花心療クリニック △徳永純子 △彦根子ども家庭相談センター △丸高製麺 △彦根市 (農林水産課・幼児課・選挙管理委員会事務局) △匿名 (14件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△彦根相互トラック㈱ △北川悟 △小川利一 △若林照男 △彦根市身体障害者更生会 △彦根市農林水産課 △彦根市立病院訪問看護ステーション △シニアクラブ後三条 △ディサービスきらら △赤羽朋子 △浅井久之 △NPOぽぽハウス △野沢弘幸 △古沢鶴寿会 △木下恵美子 △森本孝司 △匿名 (6件)

ひこねふくし活動 応援募金箱

協力店が1箇所ふえました。

りーる整骨院 (平田町)

『フードバンクひこね』からのお知らせ

「食品の“もったいない”の削減」と「困ったときは“おたがいさん”の地域づくり」を目的に食材の寄付を呼びかけたところたくさんの方々からご協力いただきました！

2019年3月～6月受付分

寄付いただいた方々 (敬称略・順不同)

キコーナ彦根店・滋賀県社会福祉協議会子ども笑顔はぐくみプロジェクト(株)セブンイレブン・ジャパン)・袋つくfesチャリティfor子ども食堂・中村吉昭・C&S Farm・社会福祉法人青い鳥会彦根学園・奥村富美子・西澤ますみ・木村裕 匿名33件

寄付いただいた食材

介護食・だしの素・緑茶・マヨネーズ・玄米・白米・粉ミルク・お菓子・おじや・ブロッコリー・ラーメン・コーヒー・調味料・ジュース・じゃがいも・サラダ油・レトルト商品・玉ねぎ

〔寄付の方法〕

下記の活動日に、食材を直接持参ください。

日時：毎月第2・第4土曜日 10：30～11：45

場所：フードバンクひこね・活動拠点

(彦根総合地方卸売市場内)

※食材の安全管理のため、匿名や郵送による寄付は、原則お断りします。また、食材によっては、受取をお断りする場合もありますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※数量が多い場合などは、事前に市社協までご連絡ください。

・野菜 (常温または冷蔵保存で日持ちのするもの)

・もち米、玄米、白米、小麦粉

・乾麺 (パスタ、素麺など)

・缶詰、瓶詰、レトルト食品、インスタ食品

・調味料 (醤油、味噌、食用油など)

・乳幼児用食品 (離乳食、粉ミルクなど)

・お菓子、飲料 (アルコール類を除く)

未開封、常温または冷蔵保存可、1箇月以上賞味期限があるものをお願いします。

〔寄付をお願いしたい食材〕

みなさまからの寄付を心よりお待ちしております！



彦根市社会福祉協議会は、普段のあいさつの際に、「今日も元気ですか？」などの何気ない気づかいの言葉を添える『あいさつプラスOne運動』を進めています。

○社協ひこねは52,300部作成し、1部当たりの単価は5円（1円未満切捨て）です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれません。
○環境に配慮し、再生紙を使用しています。廃棄する際は古紙回収に出してください。

城東学区

“いきいきサロン”



城東中部社協主催の“いきいきサロン”が、千代神社参集殿で行われました。

ボランティアのハーモニカ演奏に合わせ、“みかんの花咲く丘”や“瀬戸の花嫁”など懐かしい曲を、皆さんと一緒に楽しく歌われていました。

お弁当の準備の間も、各テーブルで会話が弾み、笑い声が聞かれました。

帰りには、「またね」の挨拶。皆さん“いきいきサロン”を楽しみにされている様子で次回が待ち遠しいようでした。

若葉学区

“若葉会”



毎週月・水・金の朝、若葉小学校の空き教室を活用して金亀体操が行われています。学区内も高齢者が徐々に増えてきたため、地域の介護“ゼロ”を目指して何かできないか、地域の居場所を何か作りたいと思い「コツコツ体操」と出会ったのがきっかけとなり今年で7年目を迎えています。

毎回、体操だけでなく脳トレや大きな声での“ワッハッハ”発声など認知症予防にもつながっています。参加者が一体となって場を盛り上げ、小学校の子どもたちにも負けない“健康元気”を地域へ発信されています。

貸衣装だより

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

★ 2021年の成人式用振袖予約が7月1日から始まっております！

（対象者：平成12年4月2日～平成13年4月1日 生まれの方）

成人式の振袖をご検討中の方必見！良質で低価格の振袖を取りそろえております。気になる方は貸衣装室までお問合せを。なお、2020年の成人式用振袖も同時に予約受付中。

★ 新作の洋服が入荷しました！

女性洋装の新作が入荷致しました。結婚式などへの参列に洋装とお考えの方は、是非一度ご試着ください。

★ 七五三のご予約はお済みですか？

当会の七五三衣装はフルセット価格となっており、またお子様の寸法に合わせておりますので、着付けはご自宅で簡単にできます。お子様の記念の日に是非ご利用ください。



【価格表】

女性
留袖・色留袖
…5,000円～25,000円
振袖
…30,000円～35,000円
訪問着
…8,000円～20,000円
洋装
…1,000円～5,000円

男性
モーニング
…5,000円～8,000円
略礼服・スーツ
…3,000円
紋服
…8,000円

子ども
七五三
…5,000円～7,000円

その他にも冠婚葬祭の衣装・小物など多数取り揃えております。貸し出しは市内市外問いません。困ったときはお問合せを！

【お問合せ】彦根市社会福祉協議会 貸衣装室
TEL：0749-22-1122（直通）

【営業時間】月～金曜日 8：30～17：15（祝日除く）
第2土曜日 9：00～17：00

社協ひこね

2019年(R1)8月 第209号

編集発行／社会福祉法人彦根市社会福祉協議会
〒522-0041 彦根市平田町670
TEL：0749-22-2821 FAX：0749-22-2841
ホームページ：http://www.hikone-shakyo.or.jp
E-mail：hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp

彦根市社協

検索



～この広報紙の一部は、「赤い羽根共同募金」の助成金や皆さまからの会費で作成しています。～